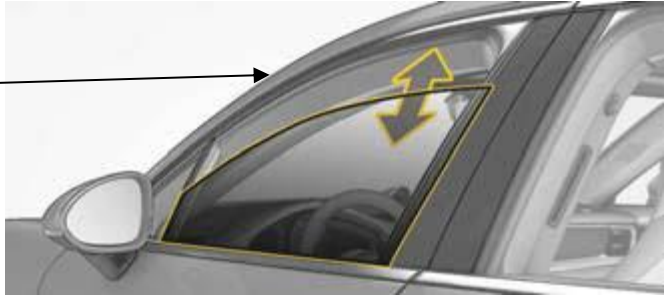
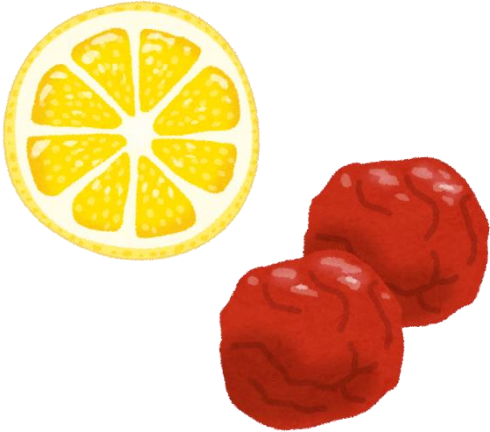



唾液検体採取の方法

【検体採取手順】

 <p>このくらいの量 (2CC)</p> <p>実際使用する滅菌スピッツです。</p>	<p>一次容器（滅菌スピッツ、ビニール袋）を医療機関から受け取ります。 ※医療機関の駐車場で採取する場合は<u>車の窓を全開にせず</u>、下記のとおり3分の1くらい空けて指示に従ってください。</p>  <p>車の窓はこのくらい開けて 指示に従ってください。</p>
 <p>※唾液が出にくい場合は下記イラストから酸っぱさを想像してください。</p> 	<p>①自然に分泌される唾液を喉の奥から出すようにして口の中に溜めます。 ※唾液採取前に食渣を除去するため、口の中を水で少しゆすいで下さい。 この時、唾液サンプルの濃度の低下を避けるため、ゆすいでから唾液採取まで少なくとも10分間以上、時間を空けてください。 唾液が出ないからといってジュースなどを飲んだ後の採取は正確な検査ができませんのでしないでください。（下記留意事項をよく読んでください。）</p> <p>②医療機関から渡された滅菌容器に唾液を入れます。 ※こぼさない様に入れて下さい。 容器に入る太いストローを短く切って使っても良いです。</p>  <p>③2CCのメモリまで唾液を入れて下さい。 ※多く入れないでください。</p> <p>④こぼれないようにキャップをしっかり閉めてください。</p> <p>⑤ビニール袋に入れて下さい。</p> <p>⑥医療機関に持っていく場合は必ず電話連絡して医療機関の指示に従ってください。指示があるまでは感染防止のため、院内には入らないでください</p>
<p>唾液採取時の留意事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 唾液採取の60分前から食事を摂取しないようにして下さい。 2. 唾液採取の12時間前からアルコール類の摂取を行わないようにして下さい。 3. 唾液採取前に糖分・酸度の高い飲み物やカフェイン飲料の摂取を行わないようにして下さい。 4. 唾液採取の20分前から乳製品の摂取を行わないようにして下さい。 5. 唾液採取の45分前から歯磨きを行わないようにして下さい。 6. 歯科治療を行っている人は治療後48時間以内の唾液採取を避けるようにして下さい。 7. 採取した唾液サンプルに血液が混入した場合は再度、唾液採取をやり直して下さい。 	